

デジタル・デバイス



デジタルデバイドとは...？

コンピュータやインターネットなどの情報技術を利用・使いこなすことができる人、そうでない人

の間に生じる、貧富・機会・社会的地位などの格差。

デジタルデバイドとは...？

つまり...

情報格差


のこと

デジタルデバイドの種類

- ・個人間・集団間に生じる格差
- ・地域間に生じる格差
- ・国際間に生じる格差

個人間・集団間に生じる格差

- ・一定の集団やグループ内で生じる情報格差。
- ・身体的・社会的条件の違いによって差が生じる場合がある。

 高齢層や、収入の差などの理由から差が生まれる

地域間に生じる格差

- ・一つの国の中で、都市部と地方に生まれる情報格差。

➡ 過疎化地域ではITインフラが充実していない傾向


国際間に生じる格差

- ・先進国と発展途上国など、国ごとの間に生まれる情報格差。
- ・先進国ではインフラ整備が進んでいるが、発展途上国には不十分な場所も多くある。



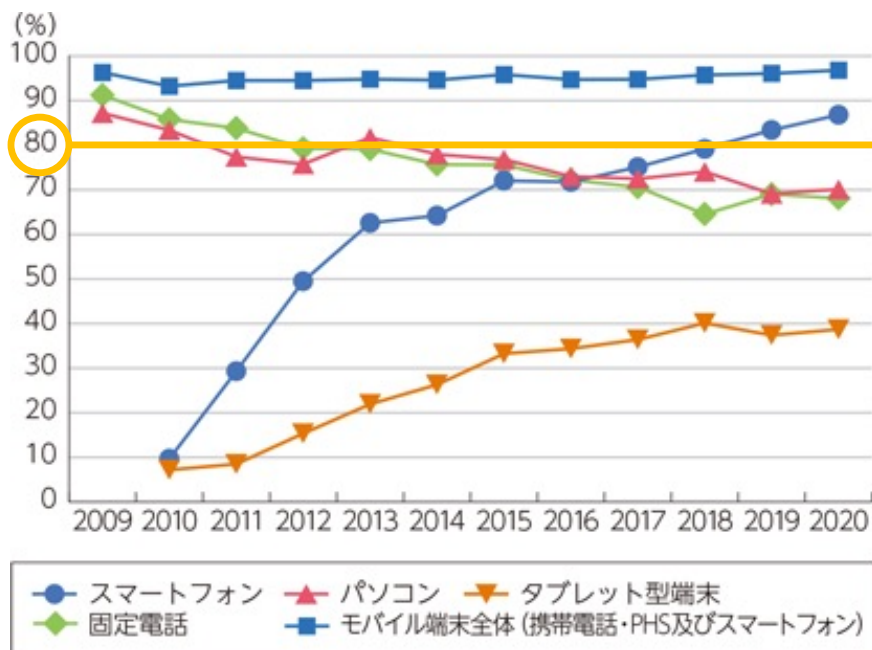
国家予算の違い、教育の違いなども

デジタルデバイドの主要因

- ・所得格差
 - ・年齢格差
 - ・地域格差
 - ・障がい格差
- 

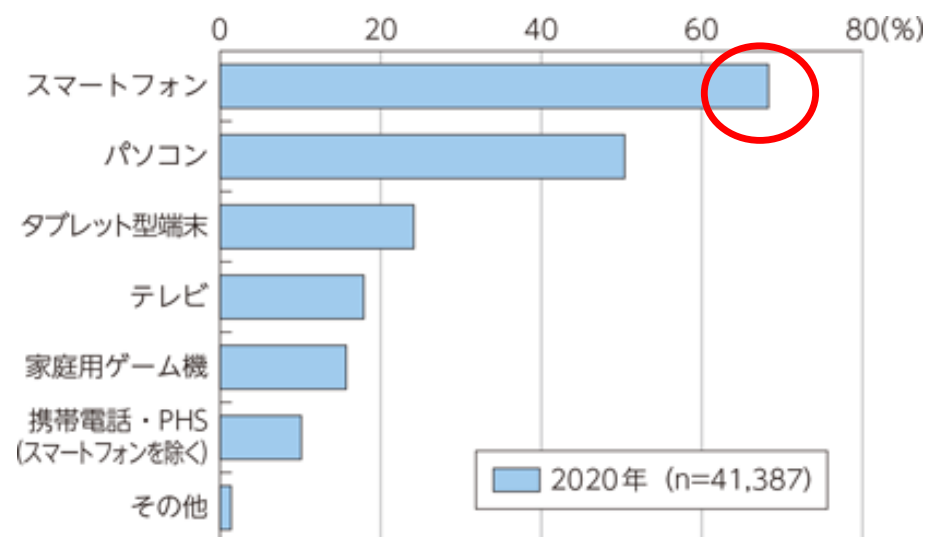
デジタル活用の現状

情報通信機器の世帯保有率



(出典)総務省「通信利用動向調査」各年版を基に作成

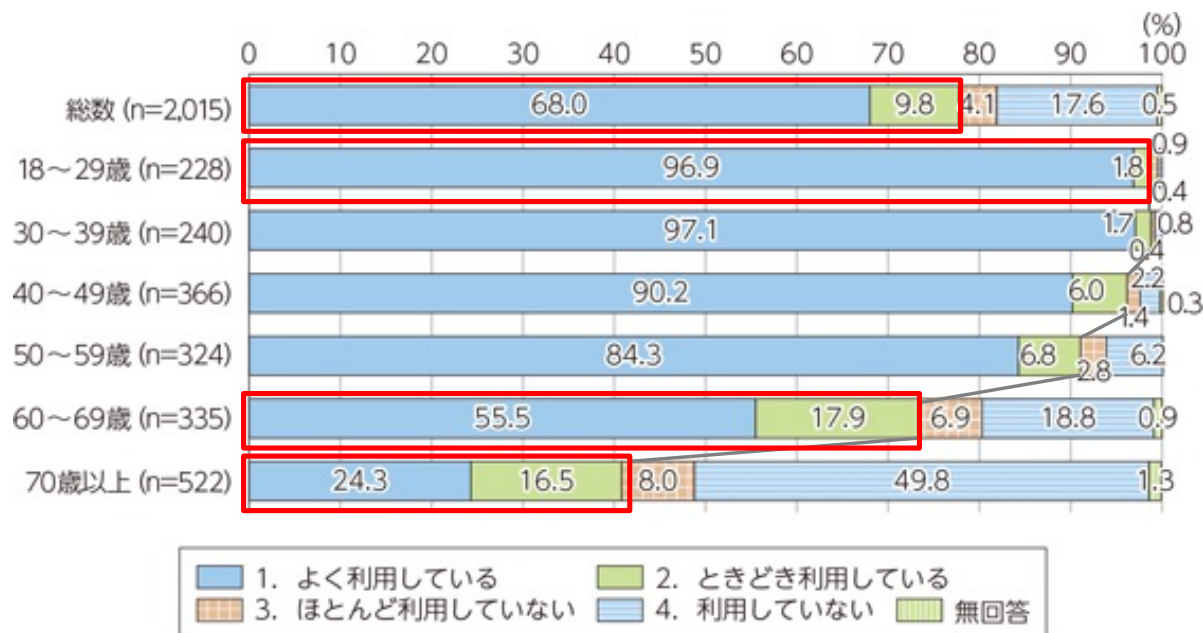
インターネット利用端末の種類



(出典)総務省「通信利用動向調査」

デジタル活用の現状

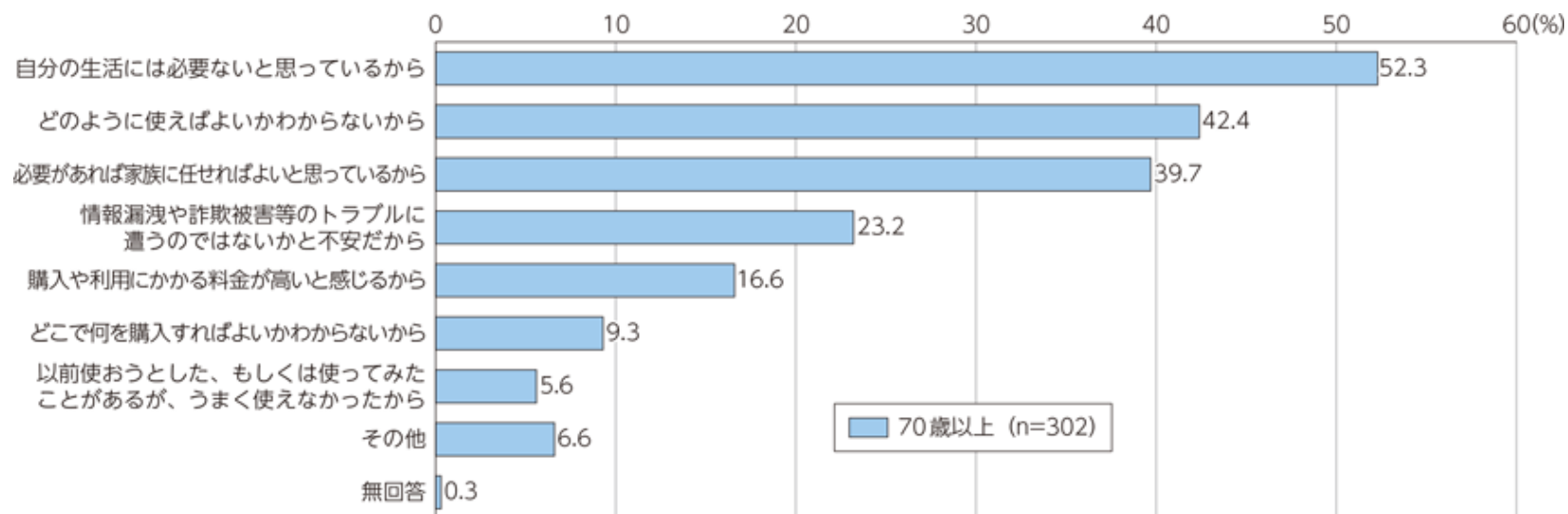
スマートフォンやタブレットの利用状況（年齢別）



(出典)内閣府(2020)「情報通信機器の利用に関する世論調査」を基に総務省作成

デジタルを利用しない理由

スマートフォンやタブレットを利用していない理由（70歳以上）



(出典)内閣府(2020)「情報通信機器の利活用に関する世論調査」を基に総務省作成

支援する取組

- ・デジタル活用に不安のある高齢者等のデジタル活用支援に向けて。
- ・オンラインを通じて学び、デジタルスキル(デジタルリテラシー)を向上させることができる仕組み。

まとめ

・デジタルデバイドは、企業にとっても地域にとってもさまざまな問題のもととなっている。日本は海外に比べIT化が遅れている現状もあるため、デジタルデバイドの解消は重要といえる。

・企業や地域にとって必要な取り組みを行い、企業競争力の向上や地域活性化を。

参考文献

- ・[デジタルデバイドとは - 意味をわかりやすく - IT用語辞典 e-Words](#) *1
- ・[総務省 | 令和3年版 情報通信白書 | デジタル活用支援 \(soumu.go.jp\)](#) *2
- ・[「デジタルデバイドとは？情報格差が誘発する問題と解決方法」ソリューション・エクスプレス | 三菱電機ITソリューションズ \(mdsol.co.jp\)](#) *3